

# アジア太平洋地域における 広域経済連携の意義

2010年3月17日

早稲田大学  
浦田秀次郎

## アジアにおける経済成長パターンの変化

### \* 従来の高成長パターン

- 多国籍企業による活発な直接投資と貿易により支えられた経済成長(地域生産ネットワークの構築)
- 背景には貿易および投資の自由化の進展、しかし依然として貿易・投資障壁が残っている

### \* 今後の高成長シナリオ

- 高成長による所得増がもたらす消費拡大
- 貿易・投資の自由化・円滑化による貿易・投資の拡大
- サービス部門の拡大・効率性向上
- インフラ整備
- 人材育成
- 中小企業育成

## アジアにおける経済連携の重要性

- アジアの成長実現にあたっての課題への対応としては、包括的な経済連携が重要
- 具体的には、以下の項目が含まれる連携が必要
- 貿易自由化、貿易円滑化、投資自由化、投資円滑化、経済協力(人材育成、インフラ整備、中小企業育成など)

## アジア太平洋における経済連携の現状

- AFTA: 原加盟国間の貿易障壁は2010年1月1日で撤廃、新加盟国は2015年までに撤廃、ASEAN共同体(経済共同体、社会文化共同体、政治安全保障共同体)
- 5つのASEAN+1(中国、日本、韓国、インド、豪州・ニュージーランド)FTAが2010年1月時点で発効
- +6(日中韓印豪NZ)でのFTA: (発効) 中NZ、(交渉中) 日韓、日豪、日印、中豪、韓印、韓豪、韓NZ

## アジア太平洋における経済連携構想

- ・ 東アジアFTA(EAFTA): ASEAN、中国、日本、韓国(ASEAN+3)
- ・ 東アジア包括的経済連携協定(CEPEA): ASEAN、中国、日本、韓国、インド、豪州、NZ(ASEAN+6)
- ・ アジア太平洋自由貿易圏(FTAAP): APEC加盟国によるFTA
- 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP) : 2006年発効、シンガポール、ブルネイ、NZ、チリ、拡大可能性あり

## 連携構想の背景

- 多くのFTAが構築されつつあることによる貿易拡大に対する抑制効果の可能性(スパゲティボウル効果)への対応
  - \* EAFTAおよびCEPEAの背景
- 米国発の世界金融・経済危機への対応: Rebalancingへ向けての一手段
  - \* TPPの背景
- 自由化の速度・程度に不満

## 連携構想の内容

- 4構想とも内容は似ている：貿易・投資の自由化および円滑化、経済協力
- 但し、それらの優先順位が異なっているようである：CEPEAは経済協力の優先順位が高い。TPPは自由化の優先順位が高いと共に自由化度も高い。
- CEPEAは制度構築への関心が高い。

## 広域経済連携の将来

- 広域経済連携の経済成長への影響の大きさは、連携に参加する国の数と正の関係にある。
- FTAAPあるいはCEPEAが望ましい。
- 但し、連携に参加する国の数が多くなると、交渉が難しくなる。
- 東アジアでは、CEPEAにより経済協力、円滑化を優先的に進め、自由化は段階的に進めていく(ASEAN方式)
- アジア太平洋では、TPPが拡大する形で貿易自由化が中心になって進む。
- 日本は、FTA推進の障害となっている農業自由化を断行して、両構想の推進において重要な役割を担うべき。

東アジアにおけるFTAの経済効果：実質GDP増加率

	5x(ASEAN)	ASEAN+3		ASEAN+6	
	Sim1	Sim1	Sim2	Sim1	Sim2
日本	0.10	0.44	0.44	0.54	0.54
中国	0.20	1.66	4.72	1.77	4.84
韓国	0.20	3.56	3.55	3.72	3.71
インドネシア	1.00	1.74	3.94	1.94	4.14
マレーシア	3.30	5.83	8.62	6.21	9.00
フィリピン	2.20	3.94	6.28	4.18	6.52
シンガポール	2.30	4.22	4.24	4.40	4.42
タイ	2.80	4.49	7.02	4.78	7.32
ベトナム	5.00	7.08	9.67	7.33	9.92
その他東南アジア	0.50	0.88	2.91	0.92	2.95
オーストラリア	0.20	-0.09	-0.09	1.35	1.35
ニュージーランド	0.10	-0.06	-0.06	1.87	1.87
インド	0.50	-0.10	-0.10	1.30	3.45
香港	0.00	0.00	0.00	-0.01	-0.01
台湾	0.00	-0.08	-0.08	-0.10	-0.10
NAFTA	0.00	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01
EU (15カ国)	0.00	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01
その他世界	0.00	-0.06	-0.06	-0.08	-0.08
ASEAN	2.14	3.60	5.67	3.83	5.89
ASEAN+3	0.30	1.18	1.93	1.30	2.05
ASEAN+6	0.31	1.02	1.68	1.30	2.11
世界	0.06	0.22	0.38	0.28	0.47

Sim1:貿易自由化・円滑化

Sim2:貿易自由化・円滑化・経済協力